

韓国の高校生とのオンライン交流会

3年自由選択科目「韓国語」の授業で、韓国ソウル市近郊にあるブゲ高校の日本語を学ぶ高校生とオンライン交流会を行いました。

最初にお互いの学校をブゲ高生は日本語で、邇摩高生は韓国語で紹介しました。韓国の学校は日本と似ているところもあれば、部活動は全員入る、給食があるなど、違うこともいろいろあって興味深かったです。そして、ブゲ高生の皆さんが長い文章も日本語で話せていることに感心しました。

次に、全員が一人ずつ自己紹介をしました。これもブゲ高生は日本語で、邇摩高生は韓国語です。名前のほかに趣味や好きなことを紹介したり、好きな韓国の（日本の）芸能人は？の質問に答えるなど、次第にリラックスでき、最後は一緒に記念写真を撮りました。

邇摩高生は4月から学んできた韓国語がちゃんと伝わるのだろうか、初めは少し不安な気持ちもありましたが、ブゲ高校のみなさんが頷いたり返事や拍手を返してくれて、伝わる喜びや日本と韓国の高校生がお互いの言語や文化を学び合う良さを確認できました。ますます「韓国語」の勉強を頑張れそうです。ブゲ高校の皆さん、ありがとうございました！

